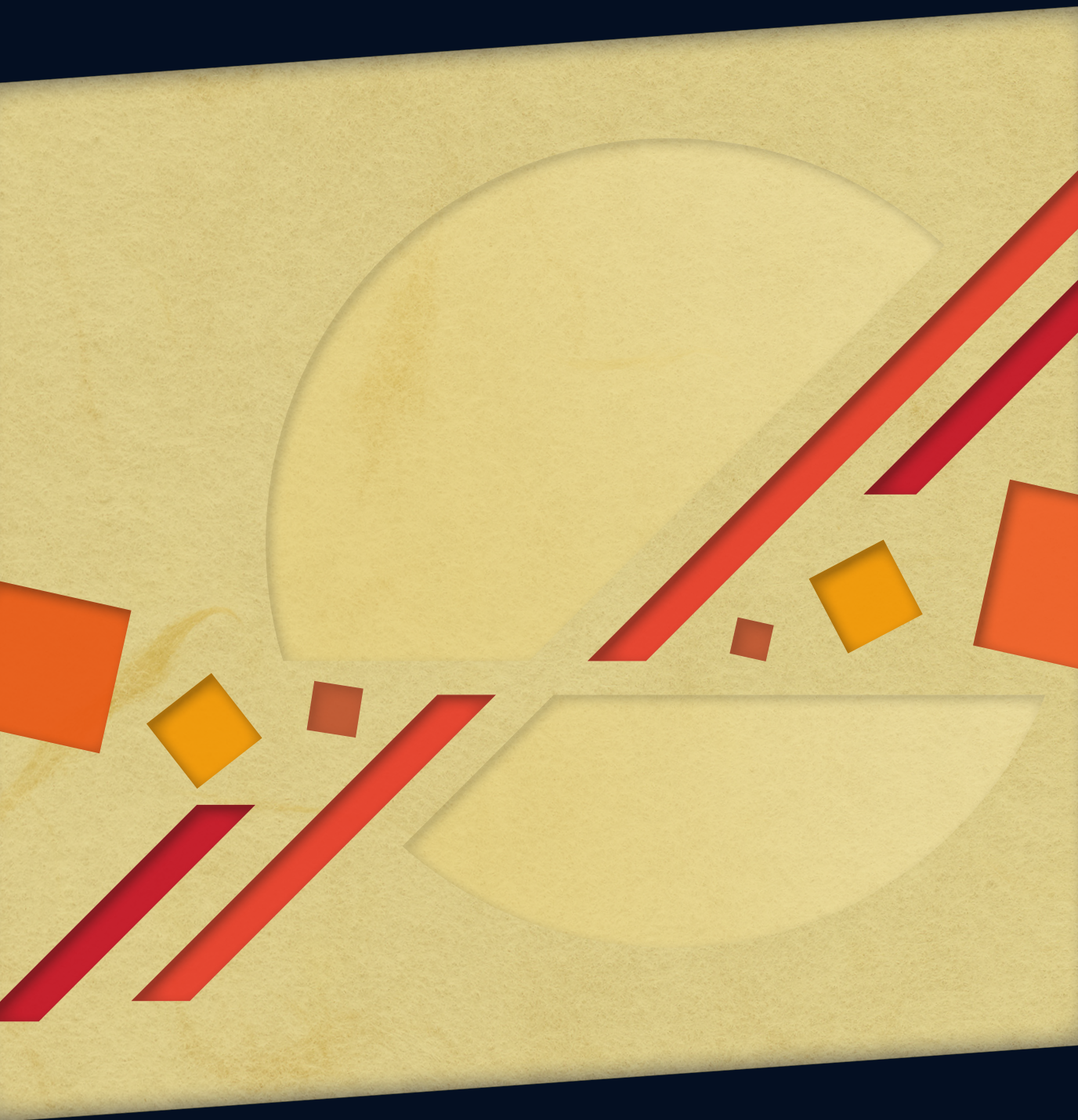


第4回企画代表者会議配布資料

Almighty vol.4



委員長挨拶

第73期駒場祭委員会委員長の奥野公三です。

この度は第73回駒場祭にご参加いただき、誠にありがとうございました。

今年の駒場祭はハイブリッド開催となり、3年ぶりに来場者の入場を伴う学園祭となりました。コロナ禍によって従来の伝統・ノウハウが途絶えてしまったクラスやサークルも多かったかと思いますが、そんな逆境を跳ね除け、趣向を凝らした素晴らしい企画を創り上げてくださった企画構成員の皆さんに改めて御礼申し上げます。ぜひ今年の経験をもとに、新しい時代の伝統を築き上げていただければと思います。

駒場祭当日の3日間、キャンパスのあちこちで駒場生の情熱、来場者の活気が伝わってきました。まさに「あかねさす」のテーマにふさわしい煌々たる駒場祭になったのではないのでしょうか。この3日間の情熱を、ぜひ普段の生活でも発揮し、今後も充実したキャンパスライフをお送りください。

それでは、また次の駒場祭でお会いしましょう！

第73期駒場祭委員会 委員長

奥野公三

第73回駒場祭総括

第73回駒場祭は無事に全日程を終了いたしました。企画の皆さまにおかれましては、駒場祭を彩る数々の企画をご出展いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

開催形態について

第73回駒場祭では、飲食物の提供を行う企画の実行が認められ、10,000人の来場者を入れてのハイブリッド開催が実現いたしました。流動的な状況の中、当初の予定よりも開催形態の決定が大幅に遅れたにもかかわらず、この開催形態で無事に駒場祭を開催できましたのは、皆さまのご理解・ご協力の賜物です。誠にありがとうございました。

駒場祭の運営について

今年度は駒場祭を安全に開催するため、企画の皆さまにはマスクの着用や飲食が可能な場所の制限など、厳格な感染症対策の徹底にご理解・ご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

また、原状復帰・環境美化のため、キャンパス内の清掃やごみの回収などにご協力いただきましたことを、重ねて感謝申し上げます。

罰則の公表

スポ愛メイド喫茶(企画ID：356)

団体名

東京大学 スポーツ愛好会

罰則の内容

違反の公表・嚴重注意・反省文

ただし、反省文は2つ目の理由にのみ科すものとする。

罰則の理由

- ・ ビンタ・踏みつけなどの公序良俗に反するサービスを提供する旨が書かれたメニュー表が発見された。
- ・ 企画公開時間終了後の清掃チェックにおいて、清掃責任企画として委員会から清掃チェックを受ける義務があったにもかかわらず、清掃チェックを受けることなく撤収し、原状復帰の義務を果たさなかった。

根拠となる規定

- ・ 第73回駒場祭自主規律 第1項「来場者や大学周辺の住民など駒場祭に関わる他の人々に対して迷惑を掛ける行為や、公序良俗に反する行為を行わない。」
- ・ 第73回駒場祭自主規律 第2項「大学の施設・環境および使用する機材を保全するとともに、定められた期間に駒場祭を終え、終了後は速やかに原状復帰する。」

時代錯誤社(企画ID：386)

団体名

時代錯誤社

罰則の内容

違反の公表・嚴重注意・反省文

罰則の理由

- ・ グランドフェスティバルステージ付近において、企画構成員がグランドフェスティバルステージで実行中の企画を貶めていると捉えられる言動を大音量で繰り返し、企画の進行を妨げた。

根拠となる規定

- ・ 第73回駒場祭自主規律 第3項「すべての参加者が正常かつ公平に企画を運営する権利を尊重する。」

UTFF フォーミュラカー展示(企画ID：486)

団体名

東京大学 フォーミュラファクトリー

罰則の内容

違反の公表・厳重注意・反省文

罰則の理由

- ・ 企画公開時間終了後の清掃チェックにおいて、清掃責任企画として委員会から清掃チェックを受ける義務があったにもかかわらず、清掃チェックを受けることなく撤収し、原状復帰の義務を果たさなかった。

根拠となる規定

- ・ 第73回駒場祭自主規律 第2項「大学の施設・環境および使用する機材を保全するとともに、定められた期間に駒場祭を終え、終了後は速やかに原状復帰する。」

「ミス&ミスター東大コンテスト」トークイベント (企画ID：501)

団体名

東京大学 広告研究会

罰則の内容

違反の公表・厳重注意

罰則の理由

- ・ 企画実行中、企画構成員が自身の所属する営利団体の宣伝とみなされる発言を委員会の許可なしに行った。

根拠となる規定

- ・ 第73回駒場祭自主規律 第5項「特定の営利団体・政治団体・宗教団体などの宣伝となる活動を行わない。」

東大吹部デモンストレーションバンド(企画ID:538)

団体名

東京大学 吹奏楽部

罰則の内容

違反の公表・厳重注意・反省文

罰則の理由

- 企画公開時間終了後の清掃チェックにおいて、清掃責任企画として委員会から清掃チェックを受ける義務があったにもかかわらず、清掃チェックを受けることなく撤収し、原状復帰の義務を果たさなかった。

根拠となる規定

- 第73回駒場祭自主規律 第2項「大学の施設・環境および使用する機材を保全するとともに、定められた期間に駒場祭を終え、終了後は速やかに原状復帰する。」

ミス&ミスター東大コンテスト2022(企画ID:553)

団体名

東京大学 広告研究会

罰則の内容

違反の公表・厳重注意・反省文・企画保証金の没収・次年度劣後の勧告

罰則の理由

- 営利団体の過度な顕示とみなされる広告が掲載されたパンフレットを販売した。
- 上記の違反行為を理由に委員会が行った企画停止の措置を無視し、パンフレットの販売を継続した。

根拠となる規定

- 第73回駒場祭自主規律 第3項「すべての参加者が正常かつ公平に企画を運営する権利を尊重する。」
- 第73回駒場祭自主規律 第4項「企画は本学の学生が主体となって実行し、学外者や学外団体の意思に基づく企画・宣伝・勧誘行為を行わない。」
- 第73回駒場祭自主規律 第5項「特定の営利団体・政治団体・宗教団体などの宣伝となる活動を行わない。」

三射入魂(企画ID:592)

団体名

東京大学運動会 洋弓部

罰則の内容

違反の公表・厳重注意・反省文

罰則の理由

- 企画公開時間終了後の清掃チェックにおいて、清掃責任企画として委員会から清掃チェックを受ける義務があったにもかかわらず、清掃チェックを受けることなく撤収し、原状復帰の義務を果たさなかった。

根拠となる規定

- 第73回駒場祭自主規律 第2項「大学の施設・環境および使用する機材を保全するとともに、定められた期間に駒場祭を終え、終了後は速やかに原状復帰する。」

ダブルダッチの宴(企画ID:613)

団体名

東京大学 D-act

罰則の内容

違反の公表・厳重注意

罰則の理由

- 企画実行中、許可されていない金銭の授受(クラウドファンディング)の宣伝および協力の呼びかけを行った。

根拠となる規定

- 第73回駒場祭自主規律 第6項「企画は無料公開を原則とし、営利を第一目的とする企画は行わない。」

返金・現金援助費交付

- 企画保証金などの返金および現金援助費交付は、12月中旬を目処に「申請結果確認」にて発表した方法で行う予定です。
 - » 各種費用の納入で、納入していただいた金額と実際に必要となった金額で差額が生じた場合は、同時に返金する予定です。
- 返金・交付後、「問い合わせ」にて返金・交付額を連絡します。振り込まれた金額と一致しているかを必ず確認してください。

駒場グランプリ結果発表

- 来場者の投票で、駒場グランプリの受賞企画が決定しました。
- 多くの魅力的な企画で駒場祭を盛り上げてくださった企画の皆さまに、心より感謝申し上げます。

グランプリ

あなたのためのプログラミング (東京大学 ut.code();)

準グランプリ

なるほど実感！サイエンスミュージアム@駒場
(東京大学 サイエンスコミュニケーションサークルCAST)

各部門結果

アカデミック部門

- 第1位 なるほど体感！サイエンスショー@駒場
(東京大学 サイエンスコミュニケーションサークルCAST)
- 第2位 東大LEGO部展示(東大LEGO部)
- 第3位 模擬裁判2022(東京大学 法と社会と人権ゼミ)

パフォーマンス部門

- 第1位 東大踊々夢(まるきゅう Project)
- 第2位 ブラアカTracks(東京大学 ブラスアカデミー)
- 第3位 エレクトーンコンサート2022(東大エレクトーンクラブ)

アミューズメント部門

- 第1位 窯焼きピッツァ『La Pizzeria』(2022年度入学 理科一類7組)
- 第2位 東大喫茶殿(まるきゅう Project)
- 第3位 地理部の玉こんにゃく(東京大学地文研究会 地理部)

クラス企画部門

- 第1位 窯焼きピッツァ『La Pizzeria』(2022年度入学 理科一類7組)

第73回駒場祭アンケート

- ウェブシステムにて、第73回駒場祭に関するアンケートを実施します。
- ウェブシステムにログインし、メニュー画面の「企画向けアンケート」から **12月31日(土) 21:00**までにご回答ください。
 - » 期限以降もウェブシステムから回答内容の変更は可能です。
- アンケートの結果は、来年以降の駒場祭を、企画の皆さまにとってより満足のいくものとなるよう改善するために活用します。ご回答いただけますと幸いです。

余剰金について

第72期駒場祭委員会決算の会計監査用の資料作成のために駒場祭委員会内で監査作業を行ったところ、第72期駒場祭委員会決算上の次年度繰越金は6,623,040円であったにもかかわらず、2022年5月1日時点での駒場祭委員会の実際の財産は13,653,450円であり、7,030,410円の余剰金が存在していることがわかりました。この余剰金については、第73期駒場祭委員会の予算に「留保金」という項目として収入と支出に同額で計上するとともに、このような余剰金が発生した要因が解明されるまでは使用しないことを決定しました。

余剰金が発生した原因については今後も委員会内で調査を進めるとともに、一括納入協定参加団体ならびに駒場祭委員会の選出母体に報告を行う予定です。また、調査が進展し次第、学内生向けに報告書の公開を行います。報告書は駒場祭委員会のホームページ (<https://www.komabasai.net/committee/>) に掲載されます。

駒場祭委員会は学生からの出資により運営される団体であり、その財産は適切に運用される必要があります。そのような中で巨額の不明収入が見つかったことを重く受け止めるとともに、信頼回復と再発防止のために尽力して参ります。

わくわくさせる お祭りを、もう一度



第96回五月祭 | 2023.5.13.sat-14.sun (予定)
本郷・弥生キャンパス

企画出展をご検討の際は**2/3(金)・4(土)**に開催予定の**五月祭企画出展説明会**にご参加ください。

Almighty vol. 4

2022年12月9日(金)発行

発行：第73期駒場祭委員会

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

東京大学構内 キャンパスプラザA棟1階103号室

TEL: 03-5454-4349 FAX: 03-3466-1865

Email: committee@komabasai.net